

【ヨハネの黙示録第12章】

「兄弟たちは、小羊の血と、自分たちのあかしのことばのゆえに彼に打ち勝った。彼らは死に至るまでもいのちを惜しまなかった。それゆえ、天とその中に住む者たち。喜びなさい。しかし、地と海とには、わざわいが来る。悪魔が自分の時の短いことを知り、激しく怒って、そこに下ったからである。」

(黙示録12:11、12)

この章には女とその子が出てきます。黙示録に出てくる女は大淫婦や、キリストの花嫁、そしてこの章の女はイスラエル民族をさしています。5節「この子は、鉄の杖をもって、すべての国々の民を牧するはずである。」とあり、キリストを指していることが分かります。赤い竜が出てきますが、これはサタンです。サタンが天のみ使い達3分の1を引き連れて地に落とされたことを言っています。この赤い竜は女が産もうとしている男の子キリストを食い尽くそうと待ち構えています。(4節) ヘロデ王によって、ベツレヘムの幼子を皆殺しにしたり、赤い竜によって男の子を食い尽くす事件が起こっています。エジプト王パロは奴隷としてエジプトにいたイスラエル民族の男の子を皆殺しにしました。(その中でモーセが助けられ、イスラエル民族をエジプトの地からカナンへと引き出しました。) ペルシャの時代には、ハマンによってイスラエル民族は皆殺しにされようとした時、モルデカイの功績を王様が思い出すことによって免れました。ナチスのユダヤ人大虐殺等々。

イスラエル民族を通して神の祝福のご計画が実現するので、サタンは必死でそれを阻止しようとしたのですが、小羊の血と自分たちの証しのことばゆえに彼に打ち勝ったのです！！キリストも神の栄光を現すので、サタンはその信仰を奪いに来ますが恐れることはありません。「あなたがたは、世にあっては患難があります。しかし、勇敢でありなさい。わたしはすでに世に勝ったのです。」(ヨハネ16:33)

世の終わりの患難期には更にサタンの働きが激しくなります。リビングバイブルにはこのように書いてあります。(12:11、12)「キリストは小羊の血(キリストの血)と自らの証言によって打ち勝った。いのちを惜まず小羊の為に投げ出したのである。天よ。喜べ。天に住む者よ。喜べ。しかし地上の人々には災いがのぞむ。悪魔が自分の時の残り少ないことを知って、怒りに燃え、あなたがたのところへ下って行ったからだ。」

小羊の血は私たちの罪をきよめ、救うことのできる力です。日々私達が体験する生ける主の働きを証しましょう。祈りが聞かれたこと、癒されたこと、不思議を体験したことなど、証して神に栄光をお返ししてゆきましょう。昨日の召天記念会でも、故人を通して神様の素晴らしい働きが証されました。私達キリストはバラバラでは弱く戦えないですが、教会生活を通してお互いに支え合い、励まし合って主のわざを全うしてゆきましょう！

* 皆様のお手荷物・貴重品等には十分ご注意ください。
教会内での紛失や盗難等については一切責任を負いかねます。



TLCCC FRH

天に登録されている長子たちの教会

Church of the Firstborn who are Registered in Heaven

主任牧師:イエス・キリスト

牧師:D大重 勝裕

SHILOAM

【シロアム：遣わされた者】

2014.3.16 No.780

新年のみ言葉

いつも主にあって喜びに満たされなさい。

もう一度言います。喜びなさい。

ペリピ書4章4節

神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。

ヨハネ3：16



召天記念会 またお会いしましょう！

主の十字架キリストチャンセンター(TLCCC)

The Lord's Cross Christian Center

<http://astone-blog.jp/tlcccfrh/>

